



すすんで学ぶ
心豊かな子
たくましい子

中宮

令和3年4月30日

第620号

枚方市立中宮小学校
校長 池原 義人

URL <http://www.city.hirakata.osaka.jp/site/nakamiya>

「楽しくカー杯」学力向上に向けての取り組みを進めています。

現在の急激な感染拡大の状況を踏まえ、4月25日より大阪府に緊急事態宣言が発出されることとなりました。本市においても、学校における教育活動について、宿泊を伴う学校行事や府県間、府内の移動を伴う教育活動(校外学習等)は、5月31日まで、授業参観、学級懇談会、大人数のPTA活動等についても5月11日まで中止または延期との指示がありました。

ただ、授業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を徹底して、通常通り行うということです。子ども達が学校に登校できなくなってしまうという事態は、なんとか免れることができました。これからも、子ども達の健康を最優先に考え、教育活動を進めてまいります。

あいさつ

さて、新年度が始まり3週間が過ぎました。中宮小の子ども達は、本当に元気です。朝の「おはようございます」、下校時の「さようなら」は、どの学校と比べても自慢できるほど、たくさん子ども達が元気よくあいさつしてくれます。しっかり元気よくあいさつすると、子ども達の心が元気になります。楽しくカー杯学校生活を送るための、重要なルーティンだと考えています。マスクをしっかりと着用した状態で、元気のよいあいさつを続けていきたいと考えています。教師である私たち自身も、取り組んでいきます。



時間を守る



あいさつとともに自慢できること、それは時間を守ろうとする態度です。休み時間に、子どもらしく元気に走り回っている子ども達ですが、何より気持ちいいのは、遊び終わった後の運動場の様子です。予鈴が鳴ると、あっという間に誰もいなくなっています。楽しくカー杯遊んで、しっかり時間



を守れる、素晴らしい子ども達の姿が毎日見られます。私たちも時間を大切にします。チャイムと同時に授業をスタートさせ、無駄な時間とならないよう有効に授業時間を使います。

そうじ

入学式・式辞の中で「みなさんのそうじは、きれいにならなくてもいいですよ。きれいにしようとして一生懸命がんばることが大事なんです。」と伝えました。学校で行われるそうじは、心磨きの時間と考えています。膝をつき、廊下の床を一生懸命に拭いている児童、そんな姿が溢れる清掃時間を目指し、率先垂範で指導にあたります。



学力向上をどのように進めるかを考えたとき、子ども達の心を育てる教育が必要だと考えました。素直な心で授業に臨む、強い心で学習に取り組むことが必要だと考えました。心を育てる、その重要な方法として「あいさつ」「そうじ」「時間を守る」を使います。そうじにしっかり取り組むと、子ども達の心がきれいになります。時間を守ることで、人のことを大切にしようという心が育ちます。たくさんの学校で取り組まれている、ありきたりの取り組みではありますが、もっとも効果的で、もっとも重要だと考え、本校の重点取組として徹底していきます。保護者の皆さまのご理解とご協力が必要です。どうぞよろしくお願いいたします。

オンライン懇談へのご協力、ありがとうございました

例年、この時期に家庭訪問を行い、お子様の家庭での様子やこれからの学習について、お話をさせていただいていました。しかし、本年度は、コロナ感染拡大の影響を受けたため、オンライン懇談を行いました。初の試みで、いろいろとご負担をおかけしましたが、大きなトラブルもなく終了することができそうです。ご協力ありがとうございました。時間も限られたなか、十分に話をすることは難しかったとは思いますが、今後しっかりと役立てていけるよう進めてまいります。



50周年記念誌の作成について

本校は、本年度創立50周年を迎えました。11月13日(土)には、50周年記念式典を開催する予定です。また、記念誌の作成も行います。そこで記念すべき50周年を迎えた中宮小の子ども達として、学年ごとクラスごとの写真を掲載する予定です。もし、不都合があり記念誌への掲載を辞退される場合には、担任を通じて結構ですので、お知らせください。

